

高校1年生は例年夏休みを利用し、希望者がオーストラリア語学研修に参加します。コロナ禍のため、今年は8月9日～11日の日程でアクティプラザ琵琶湖にて国内研修を実施しています。

グループリーダーは京都大学で学んでいる留学生です。コミュニケーション能力の向上はもちろんのことですが、他にも様々な刺激を受けてくれることでしょう。

生徒の感想も含めて更新いたします。

---

1日目：「グループリーダーの紹介、ゲームでコミュニケーション、グループ名を決めよう、グループリーダーの出身地について聞こう、グループリーダーについて自分たちでプレゼンテーションしよう」



「想像していた以上に楽しかったです。プレゼンテーションは一生懸命準備しましたが、グループ全体でジェスチャーなどがうまく出来ず、悔しい思いをしました。私のグループリーダーはコロンビア出身で、故郷はとてもきれいな場所にあります。コロンビアは名前を知っていたものの、あまり詳しい情報は知らなかったなので、今回知ることができて良かったです。明日の発表は恥ずかしがらずに、堂々としてしたいと思います。」(Y. S.)

「最初は英語を話せるかという不安と、友達と仲良くできるかという不安があったが、両方共、すぐ解消され、楽しい一日を過ごすことができた。発表したり、英語でコミュニケーションすることは思ったよりも緊張したが、意外とうまく出来たので、とても成長でき自信につながった。もっともっと英語を話し、後悔のない3日間を送りたい。」(H. T.)

「時間内に良いものを作るために、指示を出し合ったり、グローバルリーダーに英語を使って質問したりしたのが楽しかった。海外の食べ物も、名前が違うだけで意外と知っている食べ物だったり、自分たちが普段使う食材が使われていたりして、とても面白かった。英語を読んで話すだけでなく、その場で考えて伝えられるようになりたい。」(C. R.)

---

2日目：「レクリエーション、グループリーダーの母国が抱える問題について聞こう、グループディスカッション、グローバルタレントショー」



「日常で聞くことのない外国語を習ってそれを使って会話できたのが嬉しかった。自分達で英文を作って質問し、答えを理解できたので楽しかった。世界では洪水がよく問題になっていることが分かった。そんな中でもいくつかミスをしてしまったことがあるので、最終日のSDGsのプレゼンテーションで取り戻したい。」(R. C.)

「1日目と比べるとかなり話せるようになってきたと思います。英語ができなくてもジェスチャーで伝えられることもできたり、簡単な英語で多少は通じたと思います。でも、主語が抜けたりしたこともあったので悔しかったです。英語で上手に話している人を見ると、いいなと思いました。自分ももっと英語が話せるようになりたいと改めて思いました。」(S. I.)

「今日はいろんな留学生の人と話せてとても楽しかった。1日目は緊張してできなかったことも今日はできた気がする。多少間違えてもいつもより自分が落ち込まなかった。間違っても大丈夫という心がけは気持ちを強くするんだと分かった。」(H. O.)

---

3日目：「グループプレゼンテーション準備、グループプレゼンテーション、表彰式、修了式」

